MICROLINE 910PS/910PS-D
クイックガイド

44113501EE

目　次

プリンタ各部の名称

使用できる用紙と給紙トレイと排出先の関係

◎：片面、両面印刷とも使用できます
○：片面印刷のみ使用できます
×：使用できません

種　類	厚　さ	サイズ	給紙方法			排出方法	
			トレイ1	トレイ2～5*1	マルチパーパストレイ／手差し	フェイスアップ(表排出)	フェイスダウン(裏排出)
普通紙	連量 55～103kg	A3ノビ, A3, A4*2, A5, A6*9 B4, B5*2, レター*2 リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ A3ワイド(SRA3), タブロイド タブロイドエクストラ	◎	◎	◎	◎	◎
		カスタム*3	◎*7	◎*7	○	○	×
	連量 104～186kg	A3ノビ, A3, A4*2, A5, A6*9 B4, B5*2, レター*2 リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ A3ワイド(SRA3), タブロイド タブロイドエクストラ	○*8	○*8	○*8	○*8	○*8
		カスタム*3	○*7	○*7	○	○	×
	連量 187～ 258kg	A3ノビ, A3, A4*2, A5, A6*9 B4, B5*2, レター*2 リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ A3ワイド(SRA3), タブロイド タブロイドエクストラ	×	×	○	○	×
		カスタム*3	×	×	○	○	×
はがき*4	―	はがき, 往復はがき	○	×	○	○	×
封筒*4	―	長形3号, 長形4号 角形2号, 角形3号 洋形0号, 洋形4号, 角形8号 Com-9, Com-10, DL C5, C4, Monarch	×	×	○	○	×
ラベル紙*5	―	A4, レター	×	×	○	○	×
光沢紙*5*6	―	A4, A3ノビ, A3	◎	×	○	○	×
OHPフィルム*5	―	A4, レター	○	×	○	○	×

*1：トレイ 2 ～ 5、両面印刷はオプションです。
*2：縦送りと横送りができます。
*3：カスタムサイズは幅 76.2 ～ 328mm、長さ 90 ～ 1200mm です。
*4：はがき、封筒の用紙サイズを設定すると印刷速度が遅くなります。
*5：ラベル紙、光沢紙、OHP フィルムのメディアタイプを設定すると印刷速度が遅くなります。
*6：メディアタイプの［光沢紙］は、光沢紙など表面に光沢のある印刷媒体に適したモードです。光沢紙は、推奨紙エクセレントグロスをご使用ください。その他の光沢紙はご利用になれません。光沢紙の場合、白地に薄くトナーが付着する場合があります。
*7：トレイ 1 ～ 5 にセットできるカスタムサイズは幅 100 ～ 328mm、長さ 148 ～ 457mm です。
*8：A3 ノビ、A3 ワイド、A3、A4、レター、リーガル、タブロイド、タブロイドエクストラの場合は連量 162Kg の用紙まで両面印刷可能（オプションの両面印刷ユニット使用時）
*9：必ずフェイスアップスタッカを開いてフェイスアップで排出してください。

お客様相談センターのご案内

プリンタの操作方法がわからない、故障かもしれない、修理をして欲しい、商品について聞きたいなど、プリンタに関するお問い合わせをお受けします。ユーザーズマニュアループリンタ機能編ーの「お客様相談センターのご案内」の「お問い合わせチェックシート」に記入してからお電話ください。

お客様相談センター　0120-654-632
（携帯電話からは 03-5846-5921）

受付時間　9：00 ～ 20：00 月曜日～金曜日
9：00 ～ 17：00 土曜日
（但し、祝日、年末年始等を除く）

使用済み消耗品の回収のご案内

沖データでは環境保全と再資源化を目的として、使用済みの MICROLINE プリンタの消耗品とメンテナンスユニットの無料回収を行っています。
弊社のホームページ（http://www.okidata.co.jp/）よりご連絡いただければ、お客様のところまで指定の宅配業者が回収におうかがいいたします。
お電話による回収依頼はお問合せは下記までお願いします。

沖データ回収センタ　0120-640-991
（携帯電話からもご利用いただけます）

FAX でも承っておりますので、詳しくはユーザーズマニュアループリンタ機能編ーの「使用済み消耗品の回収のご案内」をご覧ください。

使用済み製品の回収のご案内

使用済み製品の自主回収・リサイクルについて
沖データでは、資源循環型社会の実現に向けて環境保全と再資源化に積極的に取り組むため、使用済みの沖データ製 MICROLINE プリンタ、C series プリンタ、コピーボードから販の自主回収・リサイクルを実施いたします。下記内容にて回収させていただきますので、弊社の環境保全活動にご協力いただきますようお願い申し上げます。
詳しくはユーザーズマニュアル（プリンタ機能編）の「使用済み製品の回収のご案内」をご覧ください。

消耗品を購入したいとき

消耗品は、お近くの販売店でお求めください。

トナーカートリッジの交換

ここではシアンのトナーカートリッジの交換を例にしています。

1 トップカバーハンドルを握り、トップカバーを開けます。

⚠注意　やけどのおそれがあります。
定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2 交換するトナーカートリッジの色を確認し、レバー（青色）を矢印の方向に止まるまで回します。

3 トナーカートリッジをゆっくり持ち上げて、取り出します。

⚠警告　使用済みトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

4 新しいトナーカートリッジの色を確認し、包装袋から取り出します。

注　レバー（青色）は回さないでください。

5 トナーカートリッジを左右に数回振ります。

6 トナーカートリッジを平らな場所に置き、テープをはがします。

7 テープをはがした面を下にして持ちます。
イメージドラムのポストにトナーカートリッジの穴を合わせ、イメージドラムの上に静かに下ろします。

8 トナーカートリッジを上から押さえながら、レバー（青色）を矢印の方向へ止まるまで回し、ロックします。

9 LED ヘッドカバーを開き、柔らかいティッシュペーパーで LED ヘッドのレンズ面（4 ヶ所）を軽く拭きます。
LED ヘッドカバーは、トップカバーと同時に閉じますので、開いたままでも問題ありません。

10 トップカバーを閉じます。
トップカバーは途中から重くなります。強く押して閉じてください。
これでイメージドラムカートリッジの交換は完了です。

メモ　使用済みのトナーカートリッジの回収を行っています。

イメージドラムカートリッジの交換

ここではシアンのイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジを同時に交換する場合を例にしています。

- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは、直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上は放置しないでください。

1 プリンタ本体のトップカバーハンドルを握り、トップカバーを開けます。

⚠注意　やけどのおそれがあります。
定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2 交換するイメージドラムカートリッジの色を確認し、上に持ち上げながら取り出します。トナーカートリッジも一緒に取り出されます。

⚠警告　使用済みイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

3 新しいイメージドラムカートリッジを包装袋から出します。

4 そのままプリンタにセットします。

5 親指と人差し指で保護シートの両端をつまみ、残りの指でイメージドラムカートリッジを抑えながら、保護シートを矢印の方向に引き抜きます。

6 ストッパ、トナーカバーを外します。

7 新しいトナーカートリッジの色を確認し、包装袋から取り出します。

注　レバー（青色）は回さないでください。トナーがこぼれます。

8 トナーカートリッジを左右に数回振ります。

9 トナーカートリッジを平らな場所に置き、テープをはがします。

10 テープをはがした面を下にして持ち、イメージドラムのポストにトナーカートリッジの穴を合わせ、イメージドラムの上に静かに下ろします。

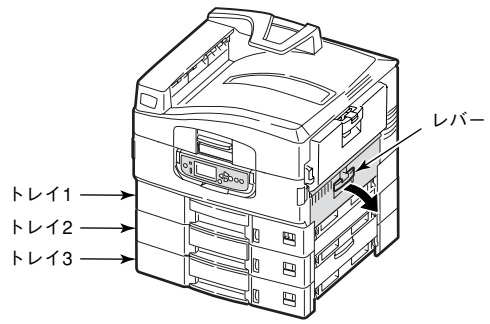
11 トナーカートリッジを上から押さえ、レバー（青）を矢印の方向へ止まるまで回し、ロックします。
（イメージドラムにトナーカートリッジを取り付けます。）

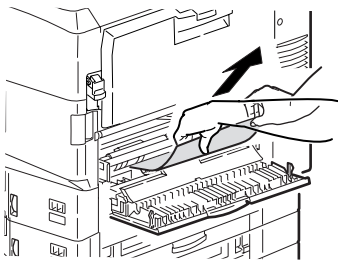
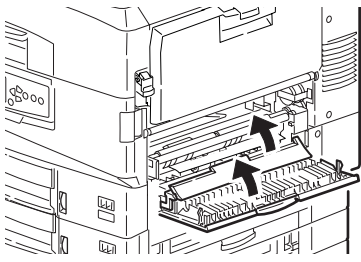
12 LED ヘッドカバーを開き、柔らかいティッシュペーパーで LED ヘッドのレンズ面（4 ヶ所）を軽く拭きます。
LED ヘッドカバーは、トップカバーと同時に閉じますので、開いたままでも問題ありません。

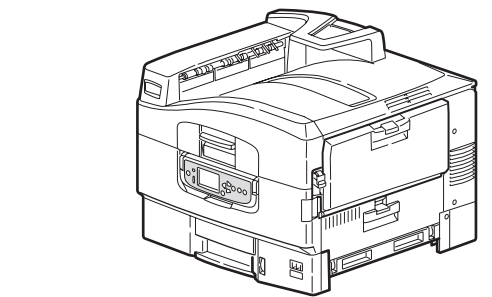
13 トップカバーを閉じます。
トップカバーは途中から重くなります。強く押して閉じてください。
これでイメージドラムカートリッジの交換は完了です。

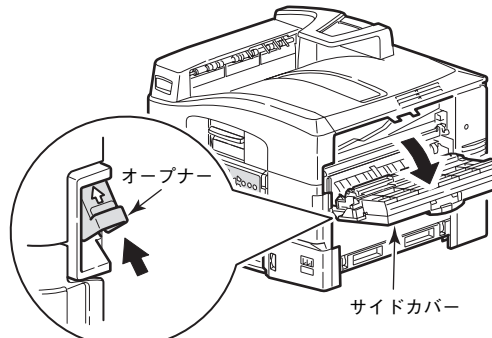
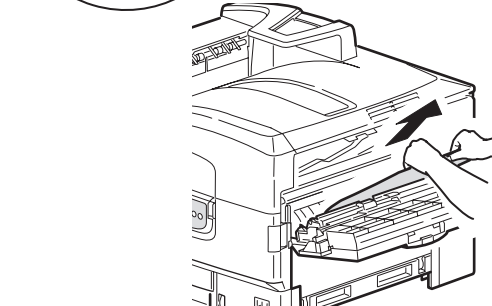
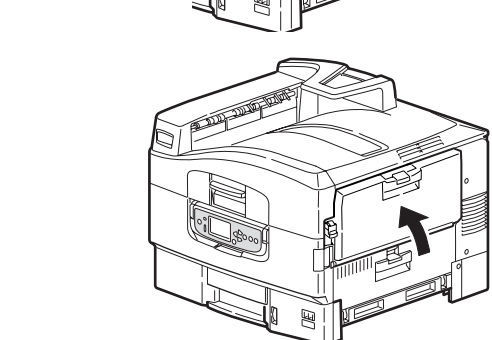
メモ
- 使用済みのイメージドラムカートリッジの回収を行っています。
- 今までお使いのトナーカートリッジを取り付ける場合は、ユーザーズマニュアル（プリンタ機能編）をご覧ください。

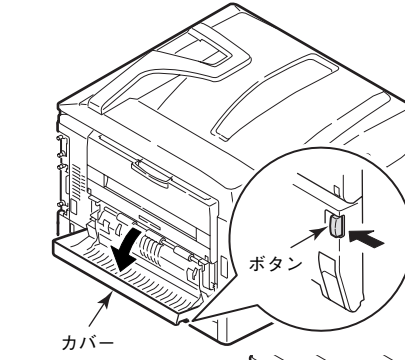
「カバーを開けてください／紙づまりです／トレイｎサイドカバー」または「カバーを開けてください／用紙が残っています／トレイｎサイドカバー」と表示しているとき

nは1～5のいずれかの数字を表します。
ここでは、「トレイ１サイドカバー」の場合を例にしています。

手順（1から3まであります。）

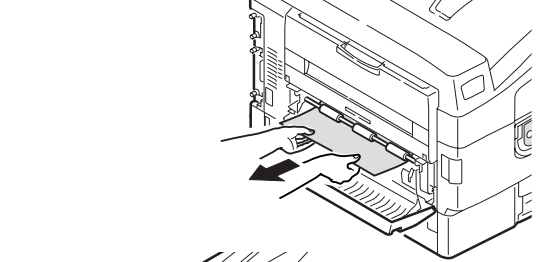
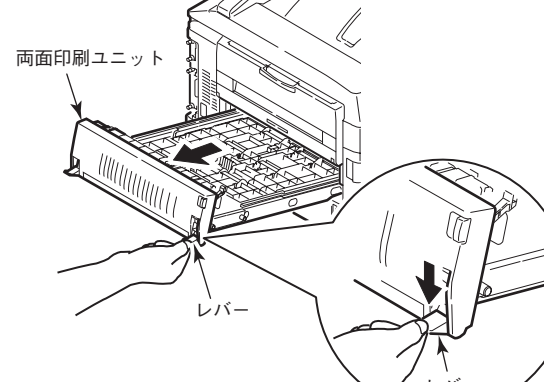
1 トレイ１サイドカバーのレバーを握り、外側に開きます。

2 つまっている用紙をそっと取り除きます。

3 トレイ１サイドカバーを閉じます。
これで完了です。

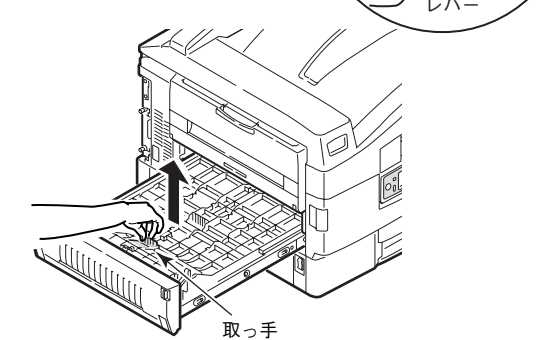
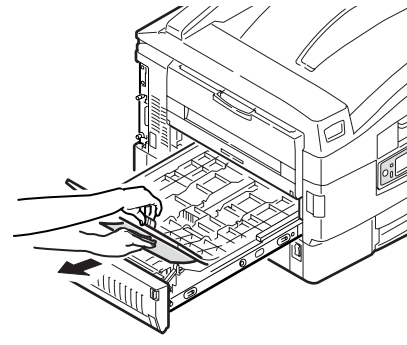
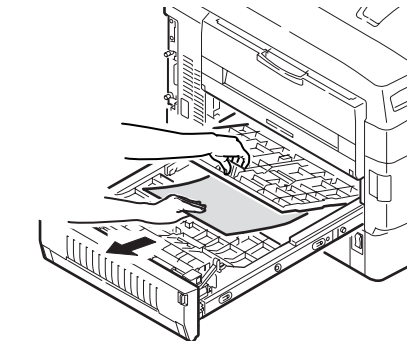
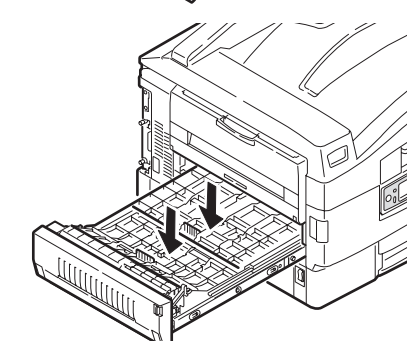
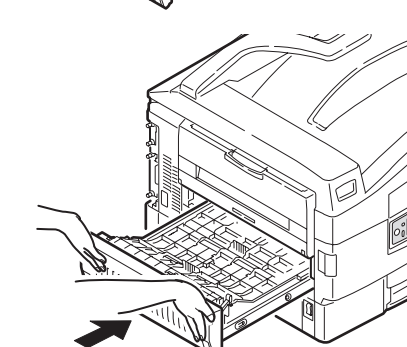
「カバーを開けてください／紙づまりです／サイドカバー」または「カバーを開けてください／用紙が残っています／サイドカバー」と表示しているとき

手順（1から4まであります。）

1 マルチパーパストレイが開いている場合は閉じます。

2 オープナーを引き、サイドカバーを外側に開きます。

3 つまっている用紙をそっと取り除きます。

4 サイドカバーを閉じます。
これで完了です。

「両面印刷ユニットを確認してください／紙づまりです」または「両面印刷ユニットを確認してください／用紙が残っています」と表示しているとき

手順（1から9まであります。）

1 プリンタにフィニッシャーユニットを接続している場合は、インバーターのレバーを握り、インバーターをプリンタから引き離してください。

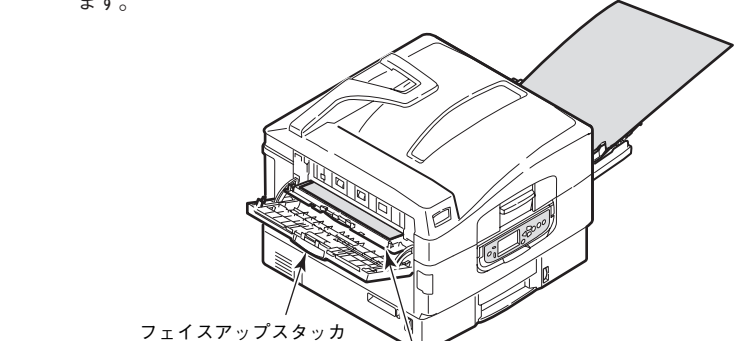
2 両面印刷ユニットのボタンを押しながらカバーを外側へ開きます。

3 用紙がある場合は、そっと取り除きます。

4 両面印刷ユニットのカバーを元の位置に戻します。

5 レバーを開きながら、両面印刷ユニットを引き出します。

6 手前のカバーの取っ手を持ち、持ち上げます。

7 つまっている用紙がある場合は、取り除きます。

8 同様に奥のカバーの下も確認します。

9 カバー（2枚）を元の位置に戻します。

10 両面印刷ユニットをプリンタに戻します。

11 フィニッシャーユニットを接続している場合は、元の位置に戻します。

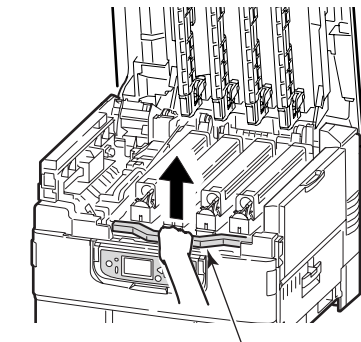
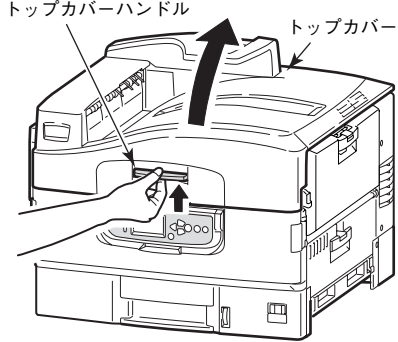
これで完了です。

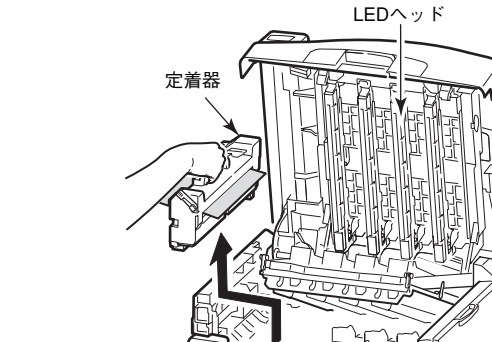
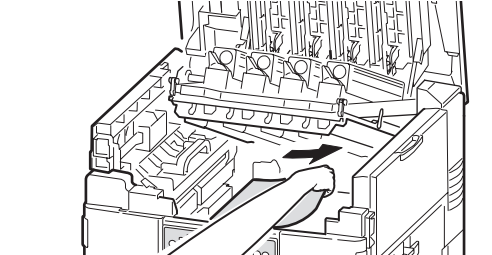
「カバーを開けてください／紙づまりです／トップカバー」または「カバーを開けてください／用紙が残っています／トップカバー」または「カバーを開けてください／紙づまりです／排出部サイドカバー」と表示しているとき

注 長尺紙に印刷している場合は、最初にフェイスアップスタッカを開きます。次に排出部サイドカバーを開けて用紙が見える時は、先端を排出部サイドカバーの上に出しておきます。

手順（1から11まであります。）

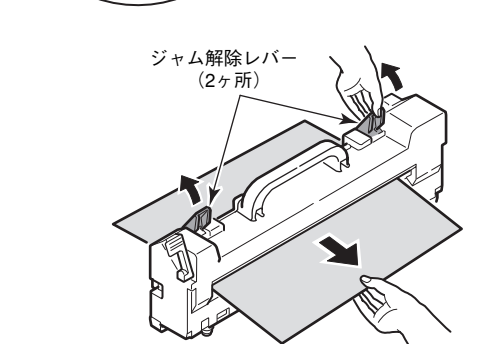
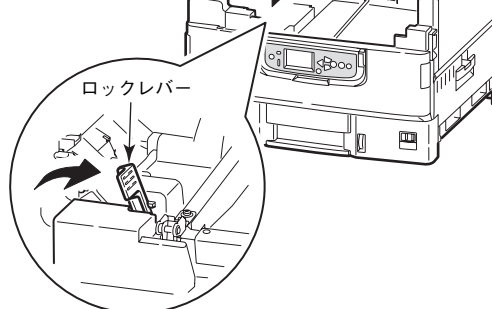
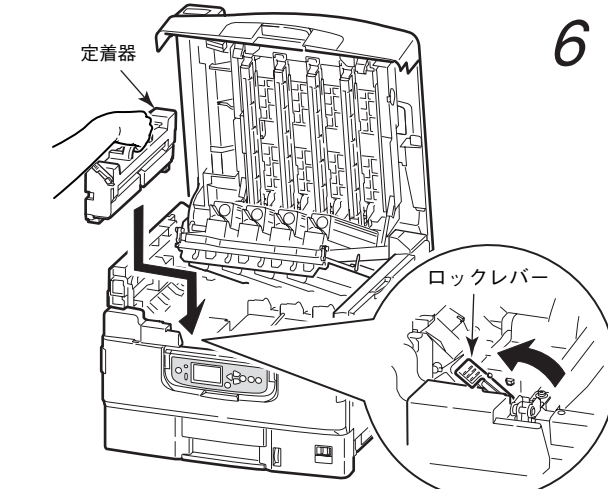
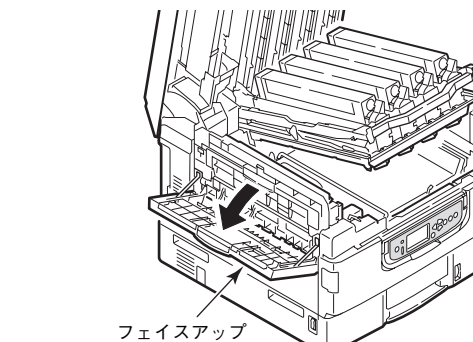
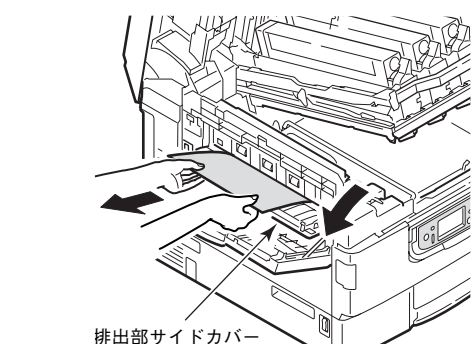
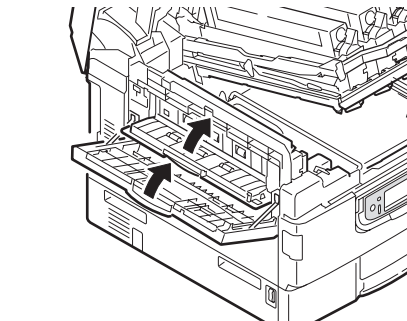
トップカバーハンドル
トップカバー

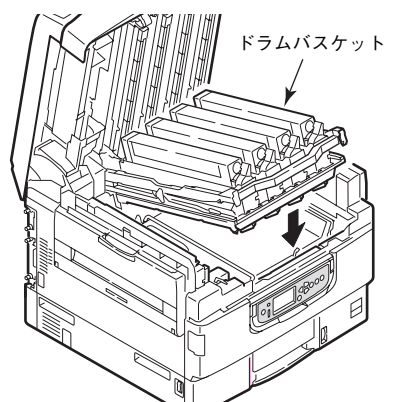
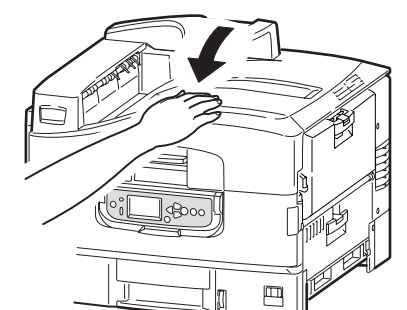
1 トップカバーハンドルを握り、トップカバーを開けます。

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2 バスケットハンドルを握り、ドラムバスケットを上に持ち上げます。

バスケットハンドル

3 ベルト上にある用紙をそっと取り除きます。

4 定着器に用紙が挟まっている場合は、ロックレバーを矢印の方向に起こし、ロックを解除します。定着器のハンドルを持ち、取り出し、平らな場所に置きます。

定着器ユニットは高温になっています。熱いときは無理をせず、少し冷めるまで待ってから用紙を取ってください。

5 ジャム解除レバー（2ヶ所）を引き上げ、用紙をそっと取り除きます。

6 定着器をプリンタの中に静かに戻します。ロックレバーを矢印の方向に倒し、固定します。

7 排出部付近に用紙がつまっている場合は、フェイスアップスタッカを開けます。

8 排出部サイドカバーを開け、つまっている用紙をそっと取り除きます。

排出部サイドカバー

9 排出部サイドカバーを閉じ、フェイスアップスタッカを閉じます。

10 ドラムバスケットを元の位置に戻し、固定されたことを確認します。

11 トップカバーを閉じます。
トップカバーは途中から重くなります。強く押して閉じてください。
これで完了です。